

## 「未来に残したい草原の里 100 選」 第 1 回選定地域が決まりました

- 美しい草原の風景を残す地域を、100 選として選ぶ、国内初の取り組みです。
- 選考委員会は、湯本貴和京都大学名誉教授（委員長）、養老孟司氏などからなります。
- 北海道から九州まで、34 箇所の里が選定されました。

● 草原がつくる風景は広々として心地よく、どこか懐かしい気持ちになります。かつて草原は、茅葺き屋根の材料を得たり牛馬を放したりと、日本の暮らしを支える存在でしたが、今では国土の 1% にまで激減しました。一方近年では、観光資源として優れ、多くの希少動植物が暮らすなど、多様な価値が見直されています。

● そこで、「全国草原の里市町村連絡協議会」（会長：岩井茂樹東伊豆町長）では、全国に残る草原とその里に光を当て、人と自然の関わりの中で培われてきた知識や技術、人々の想いを共有し、次世代へ受け継ぐため、国内初となる「未来に残したい草原の里 100 選」の選定事業を開始しました。



未来に残したい  
草原の里  
100選

● 2021 年秋に第一次募集を始め、全国の草原をもつ地域 34 箇所から応募がありました。2022 年 3 月に、複数の有識者からなる選考委員会（委員長：湯本貴和京都大学教授）を開催し、北は北海道、南は九州から全国 34 箇所の「未来に残したい草原の里 100 選」を選定しました。



### ■ 本リリースに関するお問合せ

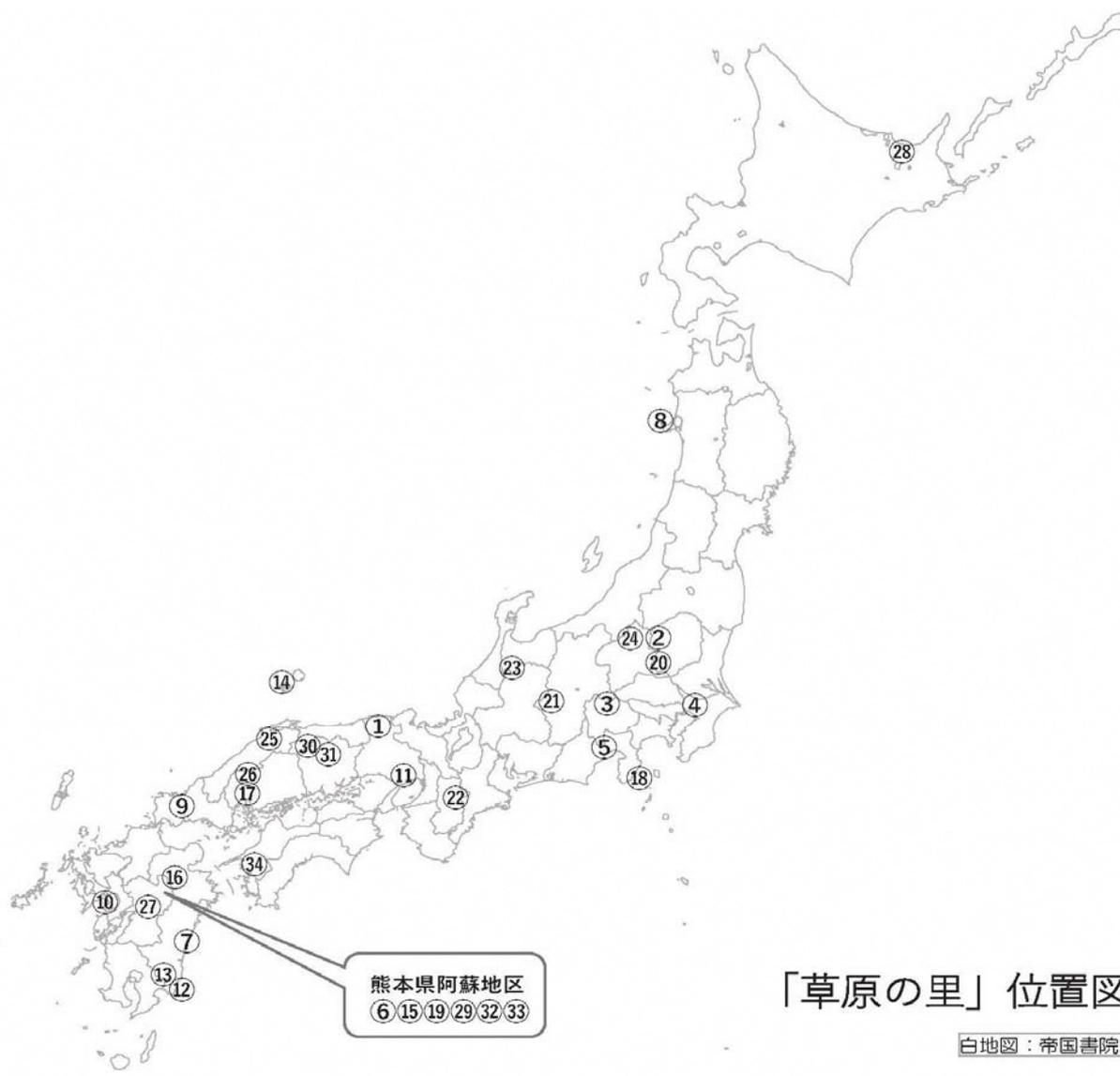
全国草原の里市町村連絡協議会 事務局 担当：山田・前田

〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取 3354 東伊豆町 企画調整課

Tel: 0557-95-6202 Email: [sogen100@sogen-net.jp](mailto:sogen100@sogen-net.jp)

＜資料 1＞ 選定された「未来に残したい草原の里 100 選」の名称および位置

1	上山高原(うえやまこうげん)	18	稲取地区特別財産運営委員会 (いなとりちくとくべつざいさんうんえいいんかい)
2	土呂部の草原を次代に－日光茅ポッチの会 (どろぶのそうげんをじだいに－にっこうかやぼっちのかい)	19	南阿蘇村牧野組合(みなみあそむらぼくやくみあい)
3	乙女高原ファンクラブ(おとめこうげんふあんくらぶ)	20	キスゲ平(きすげだいら)
4	谷田武西の原っぱと森の会 (やたむざいのはらっぱとものりのかい)	21	木曾町開田高原(きそまちかいだこうげん)
5	富士宮市根原区朝霧草原 (ふじのみやしねばらくあさぎりそうげん)	22	曽爾高原を守る会(そにこうげんをまもるかい)
6	産山村(うぶやまむら)	23	菅沼(すがぬま)
7	川南町(かわみなみちょう)	24	入会の森「上ノ原茅場」 (いりあいのもり「うえのはらかやば」)
8	寒風山(かんふうざん)	25	三瓶山麓草原の里(さんべさんろくそうげんのさと)
9	秋吉台(あきよしだい)	26	芸北(げいほく)
10	奥雲仙田代原草原(おくうんぜんたしろばるそうげん)	27	御船町(みふねまち)
11	東お多福山草原保全・再生研究会 (ひがしおたふくやまそうげんほぜん・さいせいけんきゅうかい)	28	小清水原生花園(こしみずげんせいかえん)
12	都井岬(といみさき)	29	高森町(たかもりまち)
13	笠祇・古竹草原(かさぎ・ふるたけそうげん)	30	大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会 (だいせんおきこくりつこうえんかがみがなるほぜんさいせいかつようきょうぎかい)
14	西ノ島町(にしのみしまちょう)	31	蒜山高原(ひるぜんこうげん)
15	阿蘇市(あそし)	32	熊本県小国町(くまもとけんおぐにまち)
16	くじゅう飯田高原(くじゅうはんだこうげん)	33	阿蘇・南小国町(あそ・みなみおぐにまち)
17	深入山(しんにゅうざん)	34	大野ヶ原の草原(おおのがはらのそうげん)



## <資料 2> 選定地の連絡先

都道府県	草原の里	応募者(団体)の名称	担当者	電話番号	メールアドレス
北海道	28_小清水原生花園	小清水町産業課商工観光係	窪田 卓	0152-62-2311	syoukoumgr@town.koshimizu.hokkaido.jp
秋田県	08_寒風山	男鹿市観光文化スポーツ部観光課	永井 賢司	0185-24-9141	k_nagai@city.oga.akita.jp
富山県	23_菅沼	越中五箇山菅沼集落保存顕彰会	荒井 崇浩	090-2995-3860	info@gassyou-mori.jp
栃木県	02_土呂部の草原を次代にー日光茅ポッチの会	日光茅ポッチの会	飯村 孝文	090-7000-9029	nikko@kayabotti.jp
栃木県	20_キスゲ平	一般財団法人 自然公園財団	立原 遼	0288-53-5337	r-tachihara@bes.or.jp
群馬県	24_入会の森「上ノ原茅場」	森林塾青水	北山 郁人	090-4062-4040	kitayama@m-tr.jp
千葉県	04_谷田武西の原っぱと森の会	NPO法人谷田武西の原っぱと森の会	矢野 眞理	080-5087-7235	maririn28@gmail.com
山梨県	03_乙女高原ファンクラブ	乙女高原ファンクラブ	植原 彰	0553-35-3682	otomefc@fruits.jp
静岡県	05_富士宮市根原区朝霧草原	富士宮市根原区	吉川 清人	0544-52-0778	kiyohito_yoshikawa_06@yahoo.co.jp
静岡県	18_稲取地区特別財産運営委員会	稲取地区特別財産運営委員会	山田 浩通	0557-95-2167	ricef63@yahoo.co.jp
長野県	21_木曾町開田高原	ニゴと草カップの会	浦山 佳恵	090-8046-6505	yoshie.urayama@gmail.com
奈良県	22_曽爾高原を守る会	曽爾高原を守る会	高松 和弘	0745-94-2116	kikaku@vill.soni.lg.jp
兵庫県	11_東お多福山草原保全・再生研究会	東お多福山草原保全・再生研究会	梅木 戒二	078-794-2889	kaiji.umeki@nifty.com
兵庫県	01_上山高原	NPO法人上山高原エコミュージアム	馬場 正男	0796-99-4600	ueyama-eco@yumenet.tv
岡山県	31_蒜山高原	真庭市	増井 太樹	0867-42-1033	grassland.of.japan@gmail.com
広島県	17_深入山	安芸太田町	正木 隆	0826-28-1961	sangyokanko@akiota.jp
広島県	26_芸北	認定NPO法人西中国山地自然史研究会	河野 弥生	080-6334-8601	staff@shizenkan.info
鳥取県	30_大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会	大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会	番原 昌子	0859-34-9331	MASAKO_BANBARA@env.go.jp
島根県	14_西ノ島町	西ノ島町	木下 陽一	08514-6-1257	kinoshita-youichi@town.nishinoshima.shimane.jp
島根県	25_三瓶山麓草原の里	認定NPO 法人 緑と水の連絡会議	高橋 泰子	0854-83-7373	ohgreen @iwami.or.jp
山口県	09_秋吉台	秋吉台の自然に親しむ会	松井 茂生	090-4895-3663	akiyoshidai@mx5.tiki.ne.jp
愛媛県	34_大野ヶ原の草原	西予市教育委員会	浅井 裕史	0894-62-6416	hiroshi.asai@city.seiyo.ehime.jp
長崎県	10_奥雲仙田代原草原	特定非営利活動法人 奥雲仙の自然を守る会	木下 美津子	0957-78-3521	mitsuko325k@gmail.com
大分県	16_くじゅう飯田高原	飯田高原野焼実行委員会	指原 孝治	0973-79-2392	yubisk@gmail.com
熊本県	06_産山村	産山村経済建設課	村中 貴紘	0967-25-2213	muranaka-t-da@pref.kumamoto.lg.jp
熊本県	15_阿蘇市	阿蘇市	家入 諭	0967-22-3274	satoshi-i@city.aso.lg.jp
熊本県	19_南阿蘇村牧野組合	南阿蘇村	後藤 進哉	0967-67-2706	shinya-goto@vill.minamiaso.lg.jp
熊本県	27_御船町	御船町	山下 史紘	096-282-1226	fyamashita@town.mifune.lg.jp
熊本県	29_高森町	高森町農林政策課	荒牧	0967-62-2915	nousei@town.kumamoto-takamori.lg.jp
熊本県	32_熊本県小国町	熊本県小国町	鎗水 友寛	0967-46-2112	t_yarimizu@town.kumamoto-oguni.lg.jp
熊本県	33_阿蘇・南小国町	南小国町役場	井 薫	0967-42-1111	kaori-i@town.minamioguni.lg.jp
宮崎県	07_川南町	川南町教育委員会	徳田 敬太	090-7533-4568	sports@town.kawaminami.miyazaki.jp
宮崎県	12_都井岬	串間市教育委員会	秋田 優	0987-55-1163	akita@city.kushima.lg.jp
宮崎県	13_笠祇・古竹草原	串間市教育委員会	秋田 優	0987-55-1163	akita@city.kushima.lg.jp

## ＜資料 3＞ 未来に残したい草原の里 100 選について

### 趣旨

かつて、日本の暮らしは草原によって支えられてきました。縄文時代から建築物に茅が使われはじめ、農耕が始まってからは、肥料や敷草、堆きゅう肥の材料として、また、物資の運搬や耕耘などの作業を担う牛や馬の飼料として草が必要でした。ワラビやゼンマイなどの食物、衣料としての苧麻（カラムシ、チョマ）、センブリやオトギリソウなどの薬草を得る場として、あらゆる面で草原の恵みを受けながら、暮らしが営まれてきました。限られた土地の中で資源を最大限に活用するため、草原を利用するルールや火入れ（山焼きや野焼きなど）の技術が日本各地で生み出され、引き継がれてきました。草原と共にある暮らしはさらに、秋の七草を愛で、盆には草花を備えるなど、豊かな心情や文化も醸成してきました。

しかし、高度経済成長期以降、草原は国土の 1%にまで激減しています。

失われつつある草原の自然と人々の営みをめぐって議論を重ねる中で、草原のある里で育まれてきた「過去のものと思われていた」技術や知恵こそが、これからの持続可能な社会を実現する上で欠かせないものであることが分かってきました。そこで、2018 年 7 月 4 日に、全国 23 自治体の首長が組織する「全国草原の里市町村連絡協議会（連絡協議会）」は環境省に「全国草原の里 100 選」の検討を進めていくことについて要望書を提出し、連絡協議会として選定事業を推進しています。

「共創資産」を引き継ぐ

地域における草原と向き合い方は、人々の草原への働きかけと草原からのフィードバックが繰り返されることで、経験的に紡がれてきたものです。人と自然との長年にわたるやり取りにより地域に蓄積された知識・意識・技術、それこそが草原の里が持つ価値です。この価値あるものを「共創資産」と捉えました。日本各地の草原の里にはそれぞれに共創資産が残されているはずで、各地に残る「共創資産」を日本全体で共有し、活用していくことで、次世代に希望のある自然共生型社会をつくるのが「未来に残したい草原の里 100 選」を実施する目的です。

### 選定の視点

草原の生態系と人々が暮らす里との関係性が作りだした「共創資産」を軸に、以下の観点から選考を行います。

- (1) 生物多様性の保全
- (2) 草原を維持するしくみや、価値を享受するしくみ
- (3) 草原に対する思いの強さ
- (4) 共生型社会の実現に向けた波及効果（ロールモデルとしての期待）

未来に残したい草原の里 100 選 選考委員会：

委員長 湯本貴和（京都大学名誉教授）および学識者等の有識者によって構成 <資料 4>

主 催：全国草原の里市町村連絡協議会

後 援：環境省、静岡県、全国草原再生ネットワーク、日本自然保護協会、日本茅草き文化協会

## ＜資料4＞ 未来に残したい草原の里100選 選考委員会名簿

(委員長)

湯本 貴和 京都大学教授、京都大学霊長類研究所所長

(委員)

安藤 邦廣 筑波大学名誉教授、一般社団法人日本茅葺き文化協会代表理事

太田 長八 全国草原の里市町村連絡協議会会長、東伊豆町長

高橋 佳孝 一般社団法人全国草原再生ネットワーク代表理事

長沢 裕 タレント、公益財団法人日本環境教育フォーラム理事

町田 怜子 東京農業大学准教授

養老 孟司 東京大学名誉教授

(2022年3月14日現在、敬称略、五十音順)

## ＜資料5＞ 今後の予定

2022年秋頃	表彰式、シンポジウム 全国草原名鑑（仮称）の作成・公表 第二次選定の公募開始
2023年春頃	第二次選定

## ＜参 考＞

### 全国草原の里市町村連絡協議会について

草原をもつ自治体間の連携と草原保全を進めることを目的として、2016年11月に発足しました。現在、24市町村により構成されています（現事務局：静岡県東伊豆町）。2019年の定時総会において、「未来に残したい草原の里100選」の選定事業を進めていくことを決めました。

### ■ 本リリースに関するお問合せ

全国草原の里市町村連絡協議会 事務局 担当：山田・前田

〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取 3354 東伊豆町 企画調整課

Tel: 0557-95-6202 Email: [sogen100@sogen-net.jp](mailto:sogen100@sogen-net.jp)

コロナ感染拡大防止の観点から、テレワークを推奨しています。そのため、お問合せはお手数ですが上記メールアドレスへご連絡ください。ご理解のほどよろしく申し上げます。